

**入場無料**  
当日参加可能

# 全国アマモサミット2018 in 阪南



箱作公園、  
大阪湾を挟んで淡路島

男里川河口、  
関西国際空港

[www.hannannoumi.com](http://www.hannannoumi.com)



アマモ太郎  
(下荘小学校 宮内桜介くんデザイン)

阪南のアマモ場



アマモン

ここにある魚庭(なにわ)の海 きづこら・うごこら・つなごら

～5つのヒント・50,000の約束～

**11/2 (FRI) . 3 (SAT) . 4 (SUN)**

会場：阪南市立サラダホール

全国アマモサミットとは、「アマモ」や「アマモ場」を象徴的なキーワードとして、海其自然再生・保全を目指している全国的な大会です。

お問い合わせ：阪南市事業部農林水産課 〒599-0292 阪南市尾崎町35番地の1  
TEL: 072-471-5678(内線3302) / MAIL: nourin@city.hannan.lg.jp

アマモサミット 検索

事前申込受付中

同時開催  
はなん産業フェア<秋の陣>  
11/4 9:30～15:00

会場：阪南市役所周辺

\*ご来場には、公共交通機関をご利用下さい。  
\*ガバメントクラウドファンディング™ (GCF™)を行っています。詳しくはQRコードをご覧ください。



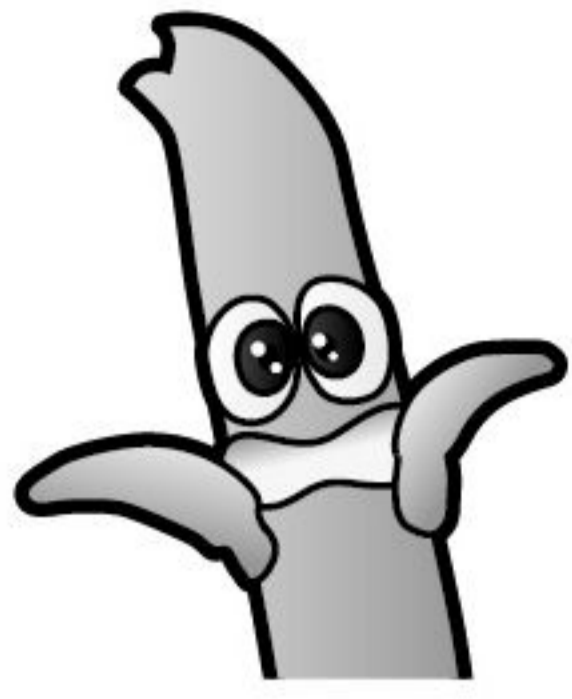
全国アマモサミットとは、「アマモ」や「アマモ場」を象徴的なキーワードとして、海の自然再生・保全を目指している大会です。

平成20(2008)年の横浜大会以来、全国各地の沿岸域が抱える環境問題をテーマに、毎年地域の事例発表や意見交換の場として、全国各地で開催され、平成29(2017)年は三重県志摩市で開催されました。第11回となる開催地「阪南」。ここには、大阪都市圏というロケーションの中で、人々の暮らしのすぐそば・程よい近さに森・里・川・海があり、人々はこれらの豊かさや恵みを日々感じながら、暮らしています。

この豊かさや恵みは、あたりまえにあるのではなく、ここに住む人々や活動する人々が、守り、育ててきたものです。

私たちは、この大会を通じ、これまで、守り・育ててきた、豊かさや恵みへの(きづき)、今、行われていることをわかり(うごく)、そして、全国各地の取組みや、シンポジウムの成果を、聞き、受けて、これからも、豊かさや恵みを、守り・育てていく・様々な人々や世代のあいだを(つなぐ)、そのために、このサミットに参画する皆さんで、「それぞれができること」「みんなで作っていくこと」それを「皆さんで話し合い、決めていく」そのような大会を目指します。

全国アマモサミット2018in阪南実行委員会 実行委員長 奥野 英俊(阪南市商工会会長)



# アマモサミット・プログラム

11月2日(金)

会場:阪南市立文化センター(サラダホール)小ホール  
参加費:無料

要 事前申し込み



9:30~17:30 第35回沿岸域環境関連学会連絡協議会ジョイント・シンポジウム  
「大阪湾における藻場再生の意義と可能性」

藻場の重要性や発展性、大阪湾での藻場再生のあり方について、産官学がどの様に連携していくべきか、地域へどの様に還元していくべきかを、産官学それぞれの取組みをもとにディスカッションします。

11月3日(祝)

会場:阪南市立文化センター(サラダホール)小ホール  
参加費:無料

9:20~ オープニングセレモニー

東鳥取小学校

9:30~ 開会式

開会宣言:全国アマモサミット2018in阪南実行委員長

大会長あいさつ:阪南市長

来賓祝辞:大阪府/国土交通省近畿地方整備局

9:50~ 基調講演

アマモって?(アマモの大切さ):NPO法人海辺つくり研究会

10:30~ “はんなんの森里川海”(きづこら)

海の恵みと営み:尾崎漁業協同組合/西鳥取漁業協同組合/  
下荘漁業協同組合

森里川海の生きもの:泉鳥取高等学校

大阪湾のアマモ・アマモ場:NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター/  
貝塚自然遊学館

森から海つながる水:和泉の水を育む会

はんなんのものづくり・産業:阪南市商工会

- 休憩 -

13:00~ ウェルカムプレゼント

子どもたちからの阪南の魅力紹介:阪南市の小・中学校の児童・生徒たち

14:15~ “はんなんの森里川海”(うごこら)

波有手のアマモ場再生:西鳥取小学校・関西大学北陽高等学校

アマモ場づくりをはじめ:舞小学校・下荘小学校

生き物マップづくり:はんなん生き物マップづくりチーム

セブンの海の森活動:(一財)セブン-イレブン記念財団

アマモ場再生活動:NPO法人アマモ種子バンク

15:40~ パネルディスカッション“はんなんの森里川海”(つなごら)

~5つのヒント・50,000の約束~

コーディネーター:NPO法人海辺つくり研究会

ジョイント・シンポジウムの報告:大阪府立大学

アマモサミットその後:横浜/塩竈/八代/備前/志摩

地元から・子どもたちから [これまでの登壇者]

18:20~ 歓迎レセプション

~生産地と消費地をつなぐ~

会場:阪南市地域交流館講堂

参加費:5,000円

要 事前申し込み



\*ジョイント・シンポジウムと歓迎レセプションは、事前申し込みが必要です。



11月4日(日)

会場:阪南市立文化センター(サラダホール)大ホール  
参加費:無料

9:00~ 海辺の自然再生・高校生サミット

全国のアマモを中心とした海に関する高校生の研究発表・意見交換

主催 NPO法人海辺つくり研究会

NPO法人共存の森ネットワーク

協賛 (一財)セブン-イレブン記念財団

マルハニチロ(株)

山形県立加茂水産高等学校/富山県立滑川高等学校/  
福井県立若狹高等学校/神奈川県立海洋高等学校/京都府立海洋高等学校/  
三重高等学校/兵庫県立西宮今津高等学校/岡山県立備前緑陽高等学校/  
岡山学芸館高等学校/柳井学園高等学校/福岡県立伝習館高等学校/  
熊本県立芦北高等学校

12:15~ 閉会式

大会宣言:実行委員長 他関係者

次期開催地あいさつ:宮城県塩竈市(予定)

大会旗引継ぎ:大会長・実行委員長/次期開催地

閉会宣言:実行委員長

12:40 閉会

※プログラムは、都合により変更される場合があります。

ジョイント・イベント

11月4日(日) 9:30~15:00

はんなん産業フェア<秋の陣>

会場:阪南市役所周辺

【主催】

全国アマモサミット2018in阪南実行委員会

大会長:水野謙二(阪南市長)

実行委員長:奥野英俊(阪南市商工会会長)

構成:尾崎漁業協同組合、西鳥取漁業協同組合、下荘漁業協同組合、阪南市商工会、一般社団法人阪南市観光協会、大阪泉州農業協同組合、一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所大阪府立大学大学院、大阪府立泉鳥取高等学校、関西大学北陽高等学校、株式会社海遊館、南海電気鉄道株式会社、大阪湾見守りネット、NPO法人環境教育技術振興会、NPO法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター、一般財団法人セブン-イレブン記念財団、NPO法人海辺つくり研究会、NPO法人共存の森ネットワーク、NPO法人アマモ種子バンク、国土交通省近畿地方整備局、大阪湾環境保全協議会、大阪府、せんなん里海公園管理事務所、阪南市

【共催】

沿岸環境関連学会連絡協議会

構成:日本水産学会、土木学会海岸工学委員会、沿岸域研究連携推進小委員会、日本海洋学会海洋環境問題委員会、日本水産工学会物質循環研究会、土木学会水工学委員会、日本船舶海洋工学会海洋環境研究会、応用生態工学会、水産海洋学会、日本海洋学会沿岸海洋研究会、日本沿岸学会、日本ベントス学会、日本プランクトン学会

【協力】

NPO法人ヒトトヒト、自然と本の会

【後援】(申請中を含む)

環境省、水産庁、全国漁業協同組合連合会、大阪府漁業協同組合連合会、堺市、高石市、泉大津市、和泉市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、熊取町、田尻町、泉南市、岬町